



もくじ contents

03 イチオシ情報

04 特集 第5回アジアパラ競技大会 (2026/愛知・名古屋) 豊橋市で実施されるゴール ボールを知って応援しよう

06 特集 令和7年度 決算報告 豊橋市の財政状況をお知らせします

08 豊橋ニュース

09 のんほいパーク

10 公共施設イベント

14 スポーツ

15 演劇・コンサート

16 健康

17 防災・安全

18 パパママ

19 シニア

20 暮らし情報

32 相談

34 緊急医

- 掲載記事に対象を明記していないものは、どなたでも参加できます。また、料金を明記していないものは無料、申し込みを明記していないものは不要です
- 特別に記載がない場合、各施設の閉庁・休館日は事業を実施していません。休館日などは市ホームページまたは各施設のホームページをご確認ください。お問い合わせください
- 広報とよはしは、見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています
- 市ホームページ(<https://www.city.toyohashi.lg.jp/>)の「広報とよはしから探す」に掲載記事の  番号を入力すると、該当するページをご覧ください



進む工場の誘致

昭和35(1960)年頃は、高度経済成長に伴う工場の方分散政策が積極的に進められ、豊橋市にも相次いで工場が進出しました。内陸部に工業地帯が形成される一方で、臨海部でも一大工業地帯の開発が行われました。

明海地区(旧大崎島)では当初、船で木材を多く運び込める港を整備し、住宅関連企業の誘致を進めることで、日本最大の木材・住宅産業基地の実現を目指しました。昭和49(1974)年末には62社と土地譲渡契約を締結するなど、誘致は順調に見えましたが、石油ショックに伴う不況により、用地を取得しても実際には操業しない企業が少なくありませんでした。

豊橋
120年を
巡る

第7回
臨海工業地帯
の造成



豊橋市制施行
120周年記念ページを
公開しています



戦後まもない頃の大崎島
『がんばろうね 豊橋が輝くとき』より転載

市内最大の工業地帯へ

愛知県は、昭和52(1977)年に工業用地の利用業種の限定を緩和し、木材産業関連だけでなく機械・金属・輸送用機器などの追加を認可し、市は再び誘致を進めました。その後、昭和54(1979)年に隣接する田原町(現・田原市)で大手自動車企業が工場を稼働させると、その関連企業が相次いで明海地区に立地するようになり、市内最大の工業地帯へと成長を遂げていきました。



豊橋介護予防大会



介護予防に取り組む高齢者グループなどの紹介や講演が聞けます。

とき 11/18(水)13:30～15:00

ところ 公会堂

講師 ごぼう先生(健康体操クリエイター)

定員 600人(申込順)

申込み 10/1(木)からホームページで必要事項を入力※氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、お住まいの町名を長寿介護課(☎51・2339 ㊟56・3810)でも申し込み可

HP 80359



集中治療センターの整備のための寄付を募集しています



より高度な治療を受けられる病院機能の充実のために活用します。

募集期間 12/18(金)23:00まで

その他 寄附金税額控除の対象。申込方法など詳細は市民病院ホームページ参照

問合せ 市民病院管理課(☎33・6280)



自然史博物館 自由研究展



市内の小・中学生による生物・地学分野の作品が見られます。

とき 10/31(土)～11/23(祝)

その他 11/7(土)に優秀作品の表彰式を開催。時間など詳細は自然史博物館ホームページ参照

問合せ 自然史博物館(☎41・4747)



とよはしシンポジウム 古墳を未来につなぐには



まごしながひづか
馬越長火塚古墳群の整備に関する専門家の意見が聞けます。

とき 11/21(土)13:00～16:50

ところ 公会堂

講師 若狭徹さん(明治大学教授)、原田昌浩さん(南山大学講師)、中井正幸さん(岐阜聖徳学園大学研究員)ほか

定員 600人(先着順)

問合せ 文化財センター(☎56・6060)

